

## 令和7年度「財政広報に関するアンケート」 集計結果の活用状況

アンケートテーマの担当部署が、アンケート結果をどのように受け止めたのか、事業にどのように活用しているのかなど、集計結果の活用状況をご紹介します。

### 1 アンケート結果の事業等への活用状況

本市では引き続き、世代やニーズに応じた各種財政広報コンテンツを発信するとともに、市民の皆様の興味関心を高めるため、新たに発信力強化に向けた企画の検討を行うとともに、SNSなどのデジタル媒体を活用した情報発信や直感的に理解しやすい動画コンテンツの制作、将来の社会を担う子どもたちの視点を踏まえた広報を検討しています。

本アンケートの結果を、今後の取組を検討する際の参考資料として活用させていただきます。

### 2 アンケートを実施した感想

Q1「横浜市の財政状況に、どの程度関心はありますか」の質問に対して、89.4%（「ア とてもある：40.5%」、「イ 少しある：48.9%」）の方が関心があると回答しており、多くの市民の皆様が横浜市の財政状況に関心を寄せていることがわかりました。この結果から、財政状況について分かりやすく広報していくことの重要性を改めて認識しました。

また、Q12「子どもたちや将来の市民に豊かな未来をつないでいくための中長期の財政方針である「横浜市の持続的な発展に向けた財政ビジョン」の策定をご存じですか」の質問に対して、知っている方が31.4%にとどまっており、人口減少や社会経済情勢などを踏まえた財政運営上の課題や方向性について、しっかりと市民の皆様と共有していく必要性を認識しました。今回いただいたご意見を参考に、より多くの市民の皆様が横浜市の財政状況を知っていただけるよう、より広報の充実に取り組んでいきます。

### 3 担当部署のeアンケートメンバーへのメッセージ

このたびは、アンケートにご協力いただきありがとうございました。

財政広報に関する率直なご意見をいただくことができ、大変参考になりました。今後も分かりやすい財政情報の発信をしていくとともに、次世代を含む多くの市民の皆様が財政運営の取組への理解と共感を深めていただけるような広報に取り組んでまいります。

担当：財政局財政課

ヨコハマ e アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。